



ウドの花
霧ヶ峰 八島湿原にて
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 水谷 龍雄
〒491-0815 一宮市千秋町塩尻山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ <https://www.chiaki.com/>

2025年12月 NO.451

2025年10月現在 友の会員数 4,875 (内社員数775)

友の会会員・職員が積極的に行動を展開!!

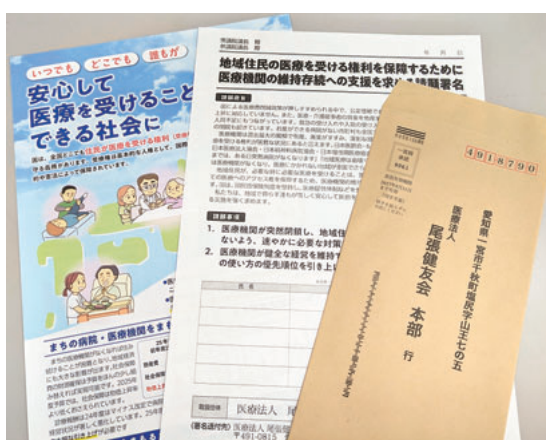


尾張健友会
グループ

組織強化月間



会員・職員が地域訪問で署名を呼びかけ



友の会ニュースに折り込まれた国民署名

友の会ニュースに 署名の折り込み

友の会ニュース10月号の折り込み物に国民署名・介護署名と返信用の封筒をセットし、会員の皆さんにお届けしました。現在93通返送があり、返信は2439筆集まっています。引き続き、千秋病院受付前の署名ポストや返信用封筒をご利用ください。

9月準備月間、10月・11月(12月準備月間)の期間に集中して、尾張健友会グループをより強く大きくするため、友の会会員・職員が取り組んだ内容を紹介いたします。



元小山交差点でスタンディングアピール



千秋病院前での署名行動

千秋病院前で 署名行動

9月9日、千秋病院前にて、12名で署名行動を行いました。この日は国民署名と唯一の戦争被害者署名の略称です。

※国民署名は「地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持・存続への支援を求める請願署名」の略称です。

元小山交差点で アピール行動

10月6日と11月4日に、元小山交差点にて国民署名のスタンディングアピール行動をしました。10月は14名、11月は30名と、多くの方が集まりました。

利用者への郵送物に 国民署名を添えて

介護事業部では、組織強化月間および全日本民医連の緊急行動提起で呼びかけられている、国民署名を利用者さんの請求書に同封しました。

11月4日現在、431筆の返送をいただいています。ただ署名を入れるのではなく、事業所の職

員それぞれが署名の意味合いを理解し、説明できるようにすることで利用者さんの理解も得やすくなっています。取り組み

員それぞれが署名の意味合いを理解し、説明できるようにすることで利用者さんの理解も得やすくなっています。取り組みをすれば、多くの方がアクションしてくれま

まず知ってもらったことが重要なのだと再認識させられました。

介護サービス推進課
谷口 薫

会員・職員が 地域訪問

10月27日に萩原ホームで職員と一宮西部支部の皆さんで11月15日に行なわれる防災イベントの案内と国民署名を呼びかけるため、地域訪問をしました。(詳細は4面)

また、11月5日から7日の3日間、職員が千秋病院周辺を地域訪問し、国民署名を呼びかけました。参加者は延べ12名、35筆が集まりました。ご協力いただいた地域の皆さん、ありがとうございました。

新任医師紹介



内科
藤本 正夫さん

11月1日から消化器内科医として勤務しています。

消化器領域における疾病予防、健康管理および高齢者救急など、地域の皆さまのお役に立ちたいと思いますので、よろしくお願いします。



今年は戦後80年。もう終わろうとしていますが、年明けからマスク

ミが、戦争と平和について報道していました。戦争をしてはいけないという内容でした▼「戦後」に対して「戦前」、何が違うのでしょうか。それは憲法です。戦前の「大日本帝国憲法」は天皇主権で、国民は天皇の赤子でした。対して、戦後の「日本国憲法」は、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を掲げています▼2014年、安倍首相が国是としていた専守防衛を投げ捨て、集団的自衛権の行使ができると閣議決定し、翌年に安保法制が制定されました。あれから10年、今の状況はどうでしょうか▼ロシアのウクライナ侵略、中国・北朝鮮脅威論などを持ち出して、国内総生産(GDP)比で1%としていた防衛予算を23年度から5年間で43兆円まで増額し、2%にしようとしています。沖縄の南西諸島には自衛隊のミサイル基地が建設されています▼防衛予算の増額が目立つ一方、社会保障費、文教予算は増えていません。こんな状況にタレントのタモリさんが「まるで新しい戦前のような」と言っています。戦後という言葉が、これからも続くことを願います。(KYU)